

令和8年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～19
世 界 史	20～39
地 理	42～66
公 民	68～81

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

（『朝日新聞』2025年4月20日・朝刊「天声人語」より。表記を改め、加筆したところがある。）

問1 下線部(a)は、ローマ市内に位置する独立国（ヴァチカン市国）である。ヴァチカン市国について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

a イタリア政府がローマ教皇庁とカルロヴィッツ条約を結び、ヴァチカン市国の独立を承認した。

b ヴァチカン市国の独立を承認した時のイタリア政府は、ムッソリーニの単独独裁体制下にあった。

- ① a：正 b：正 ② a：正 b：誤
③ a：誤 b：正 ④ a：誤 b：誤

問2 下線部(b)の広場に隣接するサン=ピエトロ大聖堂の設計・建築にかかわった人物に含まれないものを、次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① フェイディアス ② プラマンテ
③ ミケランジェロ ④ ラファエロ

問3 下線部(c)の世界でおきた出来事に含まれないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① オランダ独立戦争が始まった。
② 壬辰・丁酉の倭乱がおきた。
③ 鄭和の南海諸国遠征が始まった。
④ ユグノー戦争が始まった。
⑤ レパントの海戦がおきた。

問4 下線部(d)は、壁に塗った漆喰^{しっくい}が乾かないうちに、水で溶いた顔料で絵を描く技法のことである。次の①～⑤の絵画技法のうち、イル=ハン国経由で西アジアに伝わった中国絵画の影響を受け、イランで発達したとされる技法として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 院体画 ② 油絵（油彩画） ③ 山水画
④ 写本絵画 ⑤ モザイク壁画

問5 下線部(e)は地球上の北極と南極とを結ぶ線である。これに関連し、スペインに有利に設定された「教皇子午線」を、ポルトガルの要求によって大幅に西に移動させたトルデシリャス条約が1494年に結ばれている。この条約が締結された時期として最も適切なものを、次の年表中の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

1400年	① スペイン（イスパニア）王国が成立した。
	② 国土回復運動（レコンキスタ）が完了した。
	③ マゼラン（マガリャンイス）がフィリピン諸島に到達した。
	④ ピサロがインカ帝国を滅ぼした。
1550年	⑤

問6 下線部(f)のユリウス=カエサルが生まれた頃のローマは、「内乱の1世紀」と呼ばれる時代に入っていた。カエサルらが第1回三頭政治を開始する以前の出来事である次の(あ)～(う)が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 6

- (あ) グラックス兄弟の改革
- (い) スパルタクスの反乱
- (う) マリウスの兵制改革

- ① (あ) → (い) → (う) ② (あ) → (う) → (い)
- ③ (い) → (あ) → (う) ④ (い) → (う) → (あ)
- ⑤ (う) → (あ) → (い) ⑥ (う) → (い) → (あ)

問7 1916年の下線部(g)の期間中にアイルランドでおきた武装蜂起（イースター蜂起）について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 7

- a この武装蜂起以前にアイルランド自治法は成立したが、第一次世界大戦の勃発のために実施が延期されていた。
- b この武装蜂起後、アイルランドの独立運動を主導したのはシン=フェイン党である。

- ① a：正 b：正 ② a：正 b：誤
- ③ a：誤 b：正 ④ a：誤 b：誤

問8 下線部(h)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① カール5世はヴォルムス帝国議会にルターを呼び出し、彼を破門した。
- ② エリザベス1世は首長法（国王至上法）を発布してイギリス国教会を創設した。
- ③ ルターの影響を受けたツヴィングリは『キリスト教綱要』を著した。
- ④ トリエント（トレント）公会議でカトリックとプロテスタントの和解が成立した。
- ⑤ カルヴァンは「予定説」をとらえ、長老制度を導入した。

問9 下線部(i)とローマ=カトリック教会とが互いを破門して分裂したのは1054年のことであった。11世紀後半の出来事に含まれないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アイユーブ朝が成立した。
- ② 王安石の新法改革が始まった。
- ③ カノッサの屈辱（カノッサ事件）がおきた。
- ④ クレルモン宗教会議が開催された。
- ⑤ ノルマンディー公ウィリアムがイングランドを征服した。

問10 下線部(j)を概観すると、世界の暦はおおよそ「太陽暦」、「太陰暦」、「太陰太陽暦」に分類される。「太陰暦」の暦として最も適切なものを、次の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イスラーム（ヒジュラ）暦 ② グレゴリウス暦
- ③ 授時暦 ④ ユリウス暦

〔Ⅱ〕 次の文章は、13世紀後半にアジアへと旅したマルコ=ポーロの旅の見聞を記した『世界の記述』（『東方見聞録』）の一部である。この文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

バグダードは大都市である。かつては、全世界の^(a)ムスリムの長たるカリフの都だった。あたかもローマが全キリスト教徒の長たる教皇の都であるように。一大河が市内を貫流する。この河はインド海に通じているから、商人がこれを上下往来して商品を運搬する。バグダードからインド海に至るまで、この大河は18日行程を算する。

タタール人首領たちが天下を支配し始めた当時、彼らには4人の兄弟があった。長をモンケとって、これがカアンの位についた。彼らは世界を四分し、各おのが東西南北四方に向かうべきことを考えた。抽籤^{せん}の結果、南方の計略は四兄弟の中で の持ち分と決まった。 は、大軍を召集して勇躍この方面の征服に出陣し、1225年*をもってバグダードに迫った。

^(b)ペルシアは広大な地域で、昔は比類なく栄えかつ重要な国であったが、今ではタタール人のために破壊されて荒廃してしまった。ペルシアには、サヴァという都市がある。イエス=キリストの降誕に際して、これを賛嘆するためにやって来た東方の3聖人はこの町から来たのである。城内に大きくりっぱな墳墓が三つあり、ここに3聖人が葬られている。サヴァの町から3日行程の所にカラ=アタペリスタン、すなわち訳して^(c)拜火教徒の町というのがある。この町はまさにその名のとおり、住民は火を礼拝している。

往年の^(d)カシュガルは、独立王国であったが、現在では、^(e)カアンの属領をなしている。住民はイスラーム教を信奉している。都市・集落が多いが、中でも最も大きくりっぱなのがカシュガル市である。国土は肥沃で、あらゆる生活必需品が豊富である。^(f)この国の商人は世界各地に出向いて貿易に従事する。しかし、住民はいったいに貧窮で、飲食ともに粗末である。この地に在住するトルコ人の中には、少数ながら^(g)ネストリウス派キリスト教徒がおり、教会一個を維持してその教法を守っている。

^(h)サマルカンドはとてもしりっぱな大都市で、住民はキリスト教徒・ムスリムからなっている。場内には至るところにみごとな花園があるほか、広い苑地が一カ所あって、そ

こにはありとあらゆる種類の果実が枝もたわわに実っている。

カンブチューは、タングート大州内の都市であるが、大州の首府であり統治の中心であるだけに、規模も大きく非常にりっぱな町である。住民は偶像教徒のほかにも若干のムスリム、キリスト教徒を含んでおり、⁽ⁱ⁾キリスト教徒は城内にりっぱな教会堂三所をもっている。偶像教の寺院・僧院も数多く、そこには例のごとく無数の偶像が安置されている。

*史実では、1258年とされている。

(愛宕松男訳注『[完訳] 東方見聞録1』平凡社。省略や付注、表記を改変した部分がある。)

問1 下線部(a)の果たすべき信仰と行為として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イコン ② 業(カルマ) ③ ダルマ ④ バクティ
⑤ 八正道 ⑥ 六信五行

問2 は、アッバース朝を滅ぼし、イル=ハン国をたてた人物である。
 に入る人名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アイバク ② オゴデイ(オゴタイ) ③ カイドウ(ハイドウ)
④ トゥグリル=ベク ⑤ バトゥ ⑥ フレグ(フラグ)

問3 下線部(b)に関連し、紀元前に栄えたアケメネス（アカイメネス）朝ペルシアについて述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- ① 新バビロニア（カルデア）やパルティア王国を滅ぼして、メソポタミアの地に建国した。
- ② スサを行政の中心地に定め、さらにペルセポリスも建造して祭儀の場とした。
- ③ 服属した異民族に貢納や軍役を課したが、彼らの法や宗教は尊重した。
- ④ 楔形文字をもとに表音化したペルシア文字をつくった。
- ⑤ ダレイオス1世の時代には、エーゲ海からインダス川流域に及ぶ広大な帝国となった。

問4 下線部(c)は、ゾロアスター教（拝火教）を信奉する人のことである。ゾロアスター教について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 14

- a ササン朝では、ゾロアスター教を国教とした。
- b 『リグ=ヴェーダ』は、ゾロアスター教の教典である。
- c 唐の都である長安にも、ゾロアスター教の寺院があった。

- | | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① a：正 | b：正 | c：正 | ② a：正 | b：正 | c：誤 |
| ③ a：正 | b：誤 | c：正 | ④ a：正 | b：誤 | c：誤 |
| ⑤ a：誤 | b：正 | c：正 | ⑥ a：誤 | b：正 | c：誤 |
| ⑦ a：誤 | b：誤 | c：正 | ⑧ a：誤 | b：誤 | c：誤 |

問5 下線部(d)は、古くからのオアシス都市の一つである。オアシス都市について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 15

- ① オアシス都市であるブハラは、ソグディアナに位置する。
- ② オアシス都市は、物資の集散や交易の地として繁栄した。
- ③ オアシス都市は、水に乏しく、周囲で農業が出来なかった。
- ④ 玄奘は、オアシス都市を結ぶ陸路でインドにいたった。
- ⑤ 匈奴は、オアシス都市の支配をめぐり、漢と戦った。

問6 下線部(e)は、クビライ（フビライ）のことである。クビライの事績として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 16

- ① 高僧ヴァルダマーナ（マハーヴィーラ）を国師に任じた。
- ② 新羅を通じて日本に使者を送った。
- ③ 新たな都を築き大都と称した。
- ④ カラキタイ（西遼）を滅ぼした。
- ⑤ 一世一元の制をしいた。

問7 下線部(f)に関連し、世界各地で貿易に従事した国や商人について述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 17

- ① ソグド人は、東西交易の中継商人として活躍した。
- ② ウイグルは、唐との間で絹馬貿易をおこなった。
- ③ カーリミー商人は、カシュガルを拠点にして交易をおこなった。
- ④ 大モンゴル国（モンゴル帝国）は、銀を決済手段とする貨幣制度を整えた。
- ⑤ 元は、交鈔を発行し、商業を振興した。

問8 下線部(g)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

18

- a ネストリウス派は、エフェソス公会議で異端とされた。
b ネストリウス派は、唐に伝わり祇教と呼ばれた。

- ① a：正 b：正 ② a：正 b：誤
③ a：誤 b：正 ④ a：誤 b：誤

問9 下線部(h)を都にして、14世紀後半にたてられた王朝名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 19

- ① ガズナ朝 ② サーマーン朝 ③ サファヴィー朝
④ ティムール朝 ⑤ マムルーク朝 ⑥ 奴隸王朝

問10 下線部(i)に関連し、キリスト教の教会建築のうち、ロマネスク様式の大聖堂として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

20

- ① ケルン大聖堂 (ドイツ・ケルン)
② シャルトル大聖堂 (フランス・シャルトル)
③ ノートルダム大聖堂 (フランス・パリ)
④ ランス大聖堂 (フランス・ランス)
⑤ ピサ大聖堂 (イタリア・ピサ)

〔Ⅲ〕 次の藤原貞朗『ルーヴル美術館 ブランディングの百年』（講談社。省略や書き改めた箇所がある）の一節を読み、下記の間1～問10に答えなさい。解答番号は

21 ～ 30

パリにあるギメ美術館の名は、日本の美術通にはお馴染みだろう。実業家のエミール＝ギメが^(a)1889年にパリに開設したアジアの美術館である。といっても、当初は^(b)アジア美術専門の美術館ではなかった。もともとギメは世界各地の多様な宗教への関心から宗教的遺物の蒐集^{しゅうしゅう}を開始し、「宗教博物館」としてこの美術館を開館している。^(c)古代エジプトの棺もあれば、中南米から出土したミイラもある。もちろん日本や中国、^(d)チベットの仏教美術もあれば、^(e)イスラーム、^(f)ヒンドゥーの宗教遺物もある、といった具合であった。東寺講堂の仏像群「立体曼荼羅」のレプリカはよく知られるところである。また、美術館の一階には、世紀末のジャポニズムの流行を伝えるように、日本と中国の^(g)陶磁器が並べられるという無秩序さであった。

^(h)1927年にギメ美術館の大改造が始まるが、その結果、建屋一階入り口の特等席に展示されたのは、中国や日本の陶磁器に代わって、⁽ⁱ⁾カンボジアのアンコール遺跡から出たクメール彫刻群であった。なぜ、日本や中国の陶磁器に代わって、クメールの彫刻群が、国有化されたギメ国立アジア美術館の「顔」となったのだろうか。その理由を探れば、美術館の近代化改革が、単に学術的な国別の編年的展示を意味するわけではないことが明らかとなる。

当時、フランスは、現在のベトナム、ラオス、カンボジア地域を保護国として「フランス領インドシナ連邦」を形成する^(j)植民地主義政策を遂行していた。イギリスに次ぐ第二の植民地大国となったフランスは、1931年にはパリで盛大に国際植民地博覧会を開催し、会場となったヴァンセンヌの森に本物と見紛うばかりの実寸大のアンコール＝ワットのレプリカを建立している。博覧会に合わせて、カンボジアのアンコール遺跡から、新たに多数のクメール彫像が移送されもした。クメール彫像は、フランス共和国の植民地支配の「成功」を象徴する美術品であり、共和国市民に、これらクメールの美術品もまた「われわれ」共和国の美術のひとつであることを伝える役割をもっていたのである。

問1 下線部(a)に関連し、19世紀後半の出来事について述べた次の文 a～c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 21

- a ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位した。
- b 太平天国が滅亡した。
- c フィリピンがオランダ領となった。

- | | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① a：正 | b：正 | c：正 | ② a：正 | b：正 | c：誤 |
| ③ a：正 | b：誤 | c：正 | ④ a：正 | b：誤 | c：誤 |
| ⑤ a：誤 | b：正 | c：正 | ⑥ a：誤 | b：正 | c：誤 |
| ⑦ a：誤 | b：誤 | c：正 | ⑧ a：誤 | b：誤 | c：誤 |

問2 下線部(b)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 22

- ① アショーカ王は、大乘仏教を保護してガンダーラ美術を発展させた。
- ② タイ南部のドンソン遺跡では、青銅製の祭器が発見された。
- ③ イスラーム文化では、植物や神像を配置したアラベスクが多用された。
- ④ 徽宗は「風流天子」と称され、「桃鳩図」を描いた。
- ⑤ 「清明上河図」は、唐の長安城の繁栄を描いたものである。

問3 下線部(c)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 23

- ① アメンヘテプ4世（アクエンアテン）はテーベに都を遷した。
- ② 古王国時代のエジプト人の宗教は太陽神ラーを中心とする多神教であった。
- ③ 「エジプトはナイルのたまもの」という言葉は、歴史家ヘロドトスによって記された。
- ④ 象形文字である神聖文字（ヒエログリフ）が発明され、神殿や墓に刻まれた。
- ⑤ ロゼッタ=ストーンはシャンボリオンによって解読された。

問4 下線部(d)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

24

- a 吐蕃では、南宋やインドの影響を受けて、チベット仏教が生み出された。
b 元の統治下で、チベット仏教は排斥された。

- ① a：正 b：正 ② a：正 b：誤
③ a：誤 b：正 ④ a：誤 b：誤

問5 下線部(e)に関連し、イスラーム教徒の知識人の【著作名】(A～C)と、その【著者名】(x～z)との組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 25

【著作名】

- A：『医学典範』
B：『世界史序説』
C：『大旅行記』（『三大陸周遊記』）

【著者名】

- x：イブン=バットウータ
y：イブン=ハルドゥーン
z：イブン=シーナー（アヴィケンナ）

- ① A—x B—y C—z ② A—x B—z C—y
③ A—y B—x C—z ④ A—y B—z C—x
⑤ A—z B—x C—y ⑥ A—z B—y C—x

問6 下線部(f)に関連し、次の文は、ヒンドゥー教を信仰した王朝について述べたものである。文中の ～ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

南インドにおいて10世紀に有力となったチョーラ朝は、 やマラッカ海峡に支配を広げる一方、中国の とも通交した。また、シヴァ神や 神への信仰が広まり、多くの寺院建築や彫刻がつけられた。

- ① ア：スリランカ イ：北宋 ウ：ヴィシュヌ
- ② ア：スリランカ イ：北宋 ウ：オシリス
- ③ ア：スリランカ イ：明 ウ：ヴィシュヌ
- ④ ア：スリランカ イ：明 ウ：オシリス
- ⑤ ア：チャンパー イ：北宋 ウ：ヴィシュヌ
- ⑥ ア：チャンパー イ：北宋 ウ：オシリス
- ⑦ ア：チャンパー イ：明 ウ：ヴィシュヌ
- ⑧ ア：チャンパー イ：明 ウ：オシリス

問7 下線部(g)に関連し、次に述べた文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- a 元代の景德鎮では、西方伝来の顔料を利用した赤絵が生産された。
- b 前漢時代の磁器は、「オアシスの道」を通過して各地に輸出された。

- ① a：正 b：正 ② a：正 b：誤
- ③ a：誤 b：正 ④ a：誤 b：誤

問8 下線部(h)に関連し、20世紀前半におきた出来事として最も適切なものを、次の

①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 28

- ① アヘン戦争
- ② アンボイナ事件
- ③ インド大反乱（シパーヒーによる大反乱）
- ④ 南北ベトナム統一
- ⑤ ローラット法発布

問9 下線部(i)は、アンコール朝の諸王が築いた宗教建造物の遺跡である。これに関連し、次のD～Fの宗教建造物と、現在の所在国との組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。 29



D：アズハル=モスク



E：サーンチーの仏塔



F：ハギア（セント）＝
ソフィア聖堂
(F：サイネットフォト)

- | | | | |
|---|-----------|---------|-------|
| ① | D：エジプト | E：インド | F：イラン |
| ② | D：エジプト | E：インド | F：トルコ |
| ③ | D：エジプト | E：スリランカ | F：イラン |
| ④ | D：エジプト | E：スリランカ | F：トルコ |
| ⑤ | D：サウジアラビア | E：インド | F：イラン |
| ⑥ | D：サウジアラビア | E：インド | F：トルコ |
| ⑦ | D：サウジアラビア | E：スリランカ | F：イラン |
| ⑧ | D：サウジアラビア | E：スリランカ | F：トルコ |

問10 下線部(j)に関連し、次の略年表はフランスの植民地政策を示している。略年表の ・ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

年代（西暦）	出来事
19世紀半ば	ベトナムへの軍事介入を開始。
1883年	ベトナム全土を支配下に置く。
1884年	<input type="text" value="エ"/> との間で戦争がおきる。
1885年	<input type="text" value="エ"/> はベトナムに対するフランスの保護権を承認（ <input type="text" value="オ"/> 条約）。
1887年	フランス領インドシナ連邦の成立。

- ① エ：元 オ：天津 ② エ：元 オ：南京 ③ エ：元 オ：北京
 ④ エ：明 オ：天津 ⑤ エ：明 オ：南京 ⑥ エ：明 オ：北京
 ⑦ エ：清 オ：天津 ⑧ エ：清 オ：南京 ⑨ エ：清 オ：北京

〔Ⅳ〕次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

山西省は東を太行山脈、南と西を屈曲する黄河に囲まれた場所に位置し、北は長城が横切っている。炭鉱で知られた大同市はその長城の近くにある。また省を南北にほぼ縦断する汾水（汾河）は黄河に注ぎ、古くは^(a)晋陽と呼ばれた省都の太原市や臨汾市などの大都市がその沿岸に位置する。そしてその沿岸の道は、西安や^(b)洛陽へとつながっている。

戦国時代、この山西省北部を領有した趙は、遊牧民との抗争に悩まされ、遊牧民の戦闘スタイルである胡服騎射を採用し、防備のために長城を築いた。趙を併呑した秦は將軍蒙恬^{もうてん}の活躍により を撃退し、戦国諸国の長城を強化した。ところが漢を建国した^(c)劉邦は山西省北部でみずからが の軍勢に包囲されるほどの大敗北を喫した。その後この地ではひきつづき漢と との戦いがくりひろげられた。また^(d)八王之乱にともない、西晋に従属していた の勢力を率いた劉淵が自立したのもこの地であった。

鮮卑は当初、大興安嶺北部に居住していたが、 に代わって北アジアに勢力を拡大し、4世紀後半には北魏を建国した。道武帝の時にはその勢力圏の拡大と南下にともない、（現在の大同）に都をおき、太武帝の時には華北を統一した。また、すすめにしたがって廢仏をおこなったが、文成帝の時期になると、 に近い雲崗に仏教石窟が築かれ、^(e)仏教の信仰が官民間問わず広く浸透することとなった。北魏の後、東魏およびそれを継承した北齊は晋陽にも軍事拠点^{ぎょう}を置き、都の鄴とあわせて事実上の二都体制を維持し、北方や西方の勢力との抗争に備えた。

李淵は隋末の混乱の中、任地であった太原から長安へと向かい、^(f)唐を建国した。また唐末に^(g)黄巢の乱を平定した突厥出身の李克用^{りこくよう}も山西を拠点としており、その後もしばしば覇業を目指す者の拠点となった。

山西の地は古来より鉄と塩の産地としても名高く、五代十国時代以降には、それらを取引する商人の活躍が目立つようになった。また明代に北辺防衛策が重視されるようになると、山西の商人たちは地の利を得て富を手にし、金融業にも進出した。全国に同業

者の施設として をつくり、その地の出身の商人は山西商人として広く知られる存在となった。

問1 下線部(a)は春秋・戦国時代の国であった晋や趙にとって重要な拠点となった。

春秋時代および戦国時代について述べた次の文①～⑤から、正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 『春秋』は、「春秋時代」という呼称の由来となった書籍で、孔子の言行を記したものである。
- ② 『戦国策』は、「戦国時代」という呼称の由来となった書籍で、始皇帝の言行を記したものである。
- ③ 「春秋の五覇」「戦国の七雄」は、各時代の諸子百家の呼称である。
- ④ 春秋・戦国時代には、「斉」、「楚」と言う国が存在した。
- ⑤ 周王朝の滅亡により、春秋時代が始まった。

問2 下線部(b)について述べた次の文①～⑤から、正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 古い名称の一つが、鎬京である。
- ② 後漢の都となった。
- ③ 北魏の孝文帝の時代には、南朝の梁の領域内にあった。
- ④ 南方に敦煌石窟がつくられた。
- ⑤ 靖康の変の後、南宋がここに遷都した。

問3 に入る適切な語を、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 烏孫 ② キタイ（契丹） ③ 匈奴 ④ 柔然 ⑤ 氏

問4 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 黄巾の乱に際して挙兵し、項羽に先んじて関中に入り、秦を滅ぼした。
- ② 封建制と郡国制を併用した郡県制を採用した。
- ③ 楚出身の項羽を赤壁の戦いでやぶり、中国を統一した。
- ④ 彼が建国した王朝は、都を長安に置いた。
- ⑤ 『史記』は彼に仕えた司馬遷の著した歴史書である。

問5 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 五胡諸族の自立をまねいた。
- ② 乱に際して、匈奴やキタイ（契丹）も挙兵した。
- ③ 乱をさけて江南に避難した司馬炎によって東晋政権がたてられた。
- ④ 乱に乗じて匈奴は西晋の司馬睿を捕虜とし、西晋を滅亡させた。
- ⑤ 乱に乗じて挙兵した柔然は北周政権を樹立した。

問6 に入る地名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 金城（慶州） ② 建康 ③ 平城 ④ 揚州 ⑤ 臨安

問7 下線部(e)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 北魏の太武帝は、昭明太子を信任して道教を国教化した。
- ② 亀茲出身の仏図澄は、北魏時代の華北において仏教の布教をおこなった。
- ③ 法顕は仏典の収集のため海路にてインドにいたった。
- ④ 北魏期に複数の石窟の開削が進んだ。
- ⑤ 鳩摩羅什は六朝期の江南において仏典の漢訳につとめた。

問8 下線部(f)の唐は618年から907年まで存在した王朝である。その時期におきた出来事でないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

38

- ① 白村江の戦いがあった。
- ② クローヴィスのもと、フランク王国が成立した。
- ③ レオン3世が聖像禁止令を發布した。
- ④ フランク王国を三分するヴェルダン条約が結ばれた。
- ⑤ ムハンマドがメッカ（マッカ）からメディナに遷ったヒジュラ（聖遷）と呼ばれる事件がおきた。

問9 下線部(g)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 39

- ① 黄巢の乱の後、唐は突厥と燕雲十六州をめぐる争った。
- ② 黄巢の乱の後、唐が滅ぼされてから宋の中国統一前までを、三国時代と呼ぶ。
- ③ 塩の密売商人であった黄巢は、史思明に呼応して挙兵した。
- ④ 朱全忠は最初、黄巢の乱に参加したが、寝返って唐の節度使となり、後に唐を滅ぼした。
- ⑤ 唐は黄巢の乱の鎮圧に際して、節度使や柔然の力を借りねばならなかった。

問10 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 40

- ① 衛所 ② 会館・公所 ③ 御史台 ④ 公行
- ⑤ 互市 ⑥ 市舶司